

国官危管第45号
令和4年12月8日

観光庁長官 殿

国土交通事務次官
(公印省略)

年末年始におけるテロ対策の徹底について

国土交通省では、これまでも国民生活の「安全・安心」を確保する観点から、最重要課題の一つとしてテロ対策の強化・徹底に取り組んでいるところである。

本年7月には安倍元総理襲撃事案も発生しており、令和5年にはG7広島サミットの開催も控えているところ、テロ対策について引き続き万全を期する必要がある。

また、年末年始(令和4年12月10日～令和5年1月10日)においては、輸送需要が集中して発生するとともに、行事、催物等に多数の人が集まると予想される。

行事、催物等に多数の人が集まり、防御が比較的手薄なソフトターゲットがテロの標的として狙われる傾向にあることに留意し、年末年始期間中における、交通機関、交通関係施設、人出が予想される施設、及び重要施設の警戒・警備並びに旅行者等の安全確保について、改めて所管の分野においてテロ対策の徹底を図るよう周知されたい。